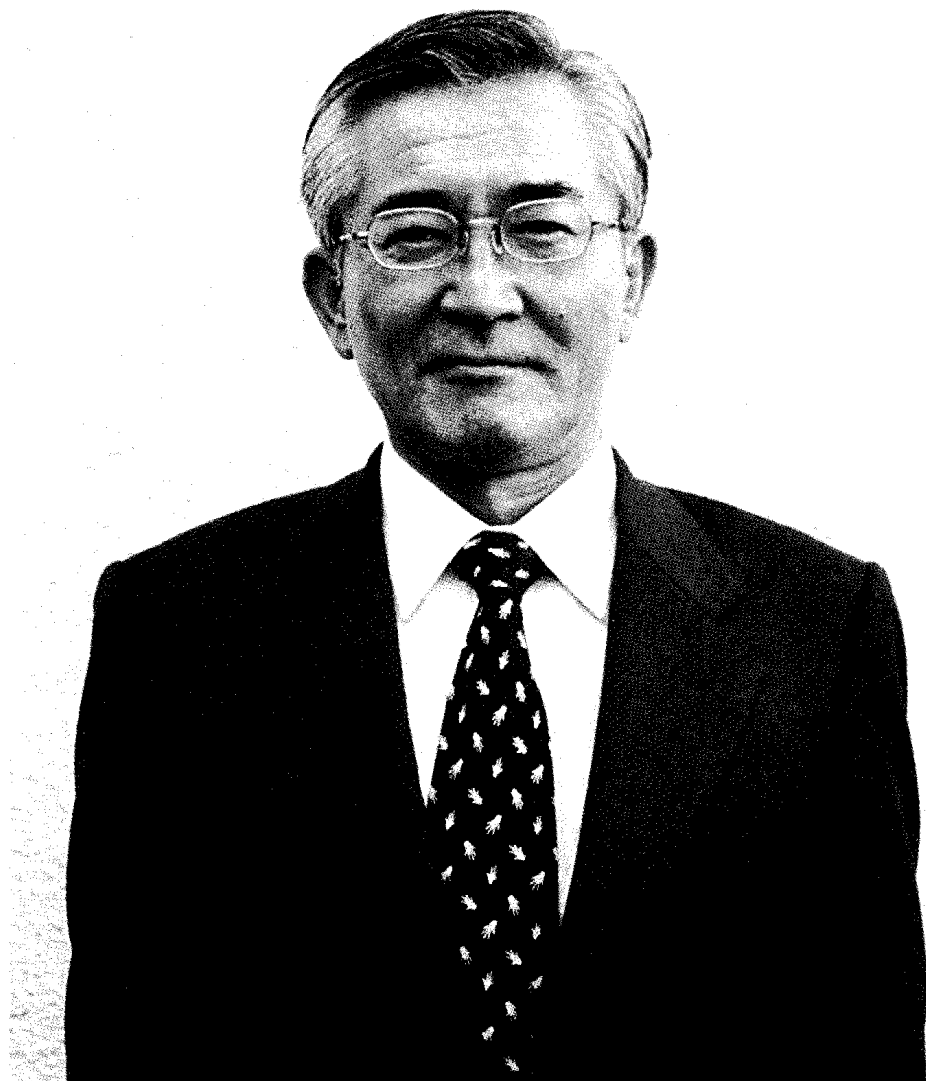


池田紘一教授 退官記念特輯

<https://doi.org/10.15017/4975>

出版情報：文學研究. 102, pp.1-19, 2005-03-31. 九州大学大学院人文科学研究院
バージョン：
権利関係：

池田紘一教授退官記念特輯



池田 紘一 教授 近影

池田紘一教授 略歴

生年月日

昭和十五年十二月二十六日

本籍

佐賀市

昭和三十四年 三月

福岡県立筑紫ヶ丘高等学校卒業

昭和三十五年 四月

九州大学文学部入学

昭和三十九年 三月

九州大学文学部文学科（独文学専攻）卒業（文学士）

昭和三十九年 四月

九州大学大学院文学研究科修士課程（独文学専攻）入学

昭和四一年 三月

同課程修了（文学修士）

昭和四一年 四月

九州大学大学院文学研究科博士課程（独文学専攻）進学

昭和四二年 三月

同課程中途退学

昭和四二年 四月

九州大学文学部（独文学講座）助手

昭和四四年 四月

神戸大学教養部（ドイツ語）講師

昭和五〇年十一月

神戸大学教養部（ドイツ語）助教授

昭和五四年 四月

鹿児島大学法文学部（ドイツ文学）助教授

昭和五九年 五月

鹿児島大学法文学部（ドイツ文学）教授

平成元年 四月

九州大学文学部（独文学講座）助教授

平成 六年 三月 九州大学文学部（独文学講座）教授
平成 一一年 四月 九州大学大学院人文科学研究院（独文学講座）教授
平成 一二年 七月 九州大学大学院人文科学研究院長・文学部長（平成一四年六月まで）
平成 一六年 三月 定年により退官
平成 一六年 五月 九州大学名誉教授

主な非常勤講師（集中講義） 東北大学、東京大学、愛媛大学、鹿児島大学、京都大学、山口大学、鳥取大学、長崎外国語大学

池田紘一教授 業績目録

著書

『トーマス・マン文学とパロディ——継承と解体』

（共著、「神話とパロディ——『ヨゼフとその兄弟たち』を担当」）

クヴェレ会（ドイツ文学研究叢書Ⅰ）

昭和五十一年

『統合ドイツの文化と社会』

（共著、「〈壁〉の崩壊と統一後のドイツ文学——二つの文学史記述のエピローグから」を担当）

九州大学出版会

平成 八年

『森鷗外集』（新日本古典文学大系・明治編、第25巻、共著、『即興詩人』の校注と解説）

岩波書店

平成一六年

論文

『ダントンの死』をめぐる二つの見解の問題点——ビューヒナー論のための覚書

神戸大学教養部「ドイツ文学論集」第四号

昭和五〇年

『ダントンの死』に関する一考察

高橋義孝先生還暦記念論集『ゲルマニステイクの諸相』昭和五〇年

「術」と「分析」——トーマス・マンのヨゼフ小説とユング心理学との「偶然の一致」の意味

日本独文学会「ドイツ文学」第七三号

昭和五九年

「聴き耳」と「不意打ち」——トーマス・マンの初期短篇小説における物語技法

九州大学独文学会「九州ドイツ文学」第七三号

昭和六二年

『ヴェニスに死す』第三章——偶然と必然の力学

鹿児島大学法文学部「人文学科論集」第二七号

昭和六三年

ビューヒナーのドラマトウルギー——『ダントンの死』と『ヴォイツェク』

鹿児島大学法文学部「人文科学論集」第二七号

平成元年

ゲーテの詩『植物のメタモルフォーゼ』「西日本日独協会年報」第一四号

平成二年

眠りと覚醒のあいだ——ゲーテ『親和力』のオティリーエの「断念」における自然

九州大学文学部「文学研究」第八八輯

平成三年

Zwischen Schlaf und Wachen in Goethes Wahlverwandschaften.

Die innere Natur bei Otilies Entschluß zum Entsagen.

- 九州大学独文学会「九州ドイツ文学」第五四号 平成 三年
- C・G・ユングとゲーテ——精神的伴侶としての『ファウスト』 日本ゲーテ協会「ゲーテ年鑑」第三四卷 平成 四年
- ケートヒエン、ペンテジレーア、オツティーリエ——クライストとゲーテにおける半醒半眠 九州大学文学部「文學研究」第九二輯 平成 七年
- ビューヒナー『レンツ』における芸術論議 伊藤利男先生退官記念論集『ロゴスとポエジー』 平成 七年
- 語りうるものと語りえざるもの——高橋義孝の森鷗外論におけるフィロロギーの試み 九州大学独文学会「九州ドイツ文学」第一〇号 平成 八年
- 近代諸外国出版事情「1」ドイツ ペリかん社「江戸文学」第一六号 平成 八年
- Schwellenbewußtheit als Voraussetzung der Schwellenüberschreitungen. Bemerkungen angesichts der Krise der Germanistik und des Deutschunterrichts in Japan. (Plenarvortrag der Asiatischen Germanistentagung in Fukuoka 1999) Dokumentation der Tagung: Schwellenüberschreitungen I, hrsg. von der Japanischen Gesellschaft für Germanistik. 平成一二年
- ユング『心理学と錬金術』／『結合の神秘』 弘文堂『精神医学文献事典』 平成一五年
- Modernisierungsprozess und kulturelle Identität in ostasiatischen Ländern. Eine Möglichkeit der Zusammenarbeit der Germanistik in Korea und Japan. Brechung der asiatischen Moderne. Germanistik in Japan und Korea. Kyushu-Symposium 2003 zu Germanistik und Deutschunterricht, hrsg.

von dem Germanistischen Seminar der Literarischen Fakultät der
Universität Kyushu. 平成一六年

編書

『文字を読む』（共編）

九州大学出版会

平成一四年

『ファンタジーの世界』（共編）

九州大学出版会

平成一四年

翻訳・訳注

ルカーチ 「文学理論家および文学批評家としてのフリードリヒ・エンゲルス」

白水社『ルカーチ著作集』第七卷

昭和四四年

フロイト 「W・イエンゼンの小説『グラデーヴァ』に見られる妄想と夢」

人文書院『フロイト著作集』第三卷

昭和四四年

フロイト 『芸術論』（共訳）

日本教文社

昭和四五年

W・イエンズ 「修辞家トーマス・マン」／J・レサー 「『選ばれし人』について」／ルカーチ 「『遊び』とそのさまざまな背景」

新潮社『トーマス・マン全集』別巻

昭和四七年

ヨランダ・ヤコービ 『ユング心理学』（共訳）

日本教文社

昭和四八年

トーマス・マン『非政治的人間の考察』（共訳、「美德について」／「文化と政治」／「この世界大戦」／「運命と使命」を担当）

新潮社『トーマス・マン全集』第一一巻

昭和四八年

フロイト『書簡集』（共訳）

人文書院『フロイト著作集』第八巻

昭和四九年

C・G・ユング『心理学と錬金術』全二巻（共訳）

人文書院

昭和五一年

トーマス・マン『小男フリーデマン氏』／『トリスタン』／『神童』

学習研究社『学研世界文学全集』第二三巻

昭和五三年

E・シュタイガー『ゲーテ』全三巻（共訳、「ファウスト・第一部」を担当）

人文書院

昭和五六年

フロイト「十七世紀のある悪魔神経症」／「精神分析への抵抗」／「素人による精神分析の問題」／

『素人による精神分析の問題』のためのあとがき』／『ミケランジェロのモーゼ像』補遺』／

「ある宗教体験」

人文書院『フロイト著作集』第一一巻

昭和五九年

マンフレート・ルルカー『聖書象徴事典』

人文書院

昭和六三年

アルブレヒト・シェーネ「〈曲がること〉と〈折れること〉、あるいは服従と抵抗」

九州大学独文学会「九州ドイツ文学」第五号

平成三年

『エルベは流れる——東ドイツ短編集——』（共訳、フランツ・フューマン『鏡は語る』を担当）

同学社

平成四年

C・G・ユング『結合の神秘』全二巻 人文書院

平成七・一二年

ヴォルフガング・ヒルビツヒ「感謝の言葉——二〇〇二年度ビューヒナー賞記念講演——」

日本ゲオルク・ビューヒナー協会

「子午線——ゲオルク・ビューヒナー論集」第三号 平成一五年

書評

奥田賢・八木浩・吉安光徳編『ブレヒト——叙事詩的演劇の発展』

阪神ドイツ文学会「ドイツ文学論攷」第二三号 昭和五六年

片山良典・下程息・山戸照靖・金子元臣編『論集トーマス・マン——その文学の再検討のために』

阪神ドイツ文学会「ドイツ文学論攷」第三三号 平成三年

平川要著『インマーマン研究』

日本独文学会西日本支部「西日本ドイツ文学」第八号 平成八年

小川さくえ(訳)カール・フォン・リンネ著『神罰』

日本独文学会西日本支部「西日本ドイツ文学」第九号

平成九年

上西川原章(訳)ペーター・ラーンシュタイン『ゲーテ時代の生活と日常——証言と報告1750-1805年』

日本独文学会西日本支部「西日本ドイツ文学」第一〇号

平成一〇年

谷口廣治監訳、ビューヒナー・レーデ研究会他訳『照らし出された戦後ドイツ——ゲオルク・ビューヒナー賞記念講演集（1951-1999）』

丸善「學燈」第九八卷五号

平成一三年

山本尤著『近代とドイツ精神』

日本独文学会「ドイツ文学」第一〇七号

平成一三年

池田紘一教授 講義目録

平成 元年度前学期

独文学講義 近代ドイツ文学における精神・自然・象徴

独文学演習 ブレヒトと近代劇

独文学演習 言語藝術の理論

独文学特研 コロキウム

平成 元年度後学期

独語学演習 独作文

独文学演習 ブレヒトと近代劇

独文学演習 言語藝術の理論

独文学特研 コロキウム

平成 二年度前学期

独文学講義 近代ドイツ文学における自然（Ⅱ）

独文学演習 抒情詩及び短編小説

独文学演習 言語芸術の諸問題 (II)

独文学特研 コロキウム

平成 二年度後学期

独語学演習 独作文

独文学演習 抒情詩及び短編小説

独文学演習 言語芸術の諸問題 (II)

独文学特研 コロキウム

平成 三年度前学期

独文学講義 近代ドイツ演劇のドラマトウルギー

独文学演習 短編小説及びドラマ

独文学演習 言語芸術の諸問題 (III)

独文学特研 コロキウム

平成 三年度後学期

独語学演習 独作文

独文学演習 短編小説及びドラマ

独文学演習 言語芸術の諸問題 (III)

独文学特研 コロキウム

平成 四年度後学期

独語学演習 独作文

独文学演習 表現主義のドラマ

独文学演習 言語芸術の諸問題 (IV)

独文学特研 コロキウム

平成 五年度前学期

独文学講義 『ファウスト』第二部とユング心理学

独文学演習 表現主義のドラマ

独文学演習 言語芸術の諸問題 (V)

独文学特研 コロキウム

平成 五年度後学期

独語学演習 独作文

独文学演習 近代抒情詩研究

独文学演習 言語芸術の諸問題 (V)

独文学特研 コロキウム

平成 六年度前学期

独文学演習 現代小説講読 (カフカ、ムージル他)

独文学演習 小説研究法

独文学演習 Jean Paul: Flegeljahre

独文学演習 言語芸術の諸問題 (VI)

独文学特研 コロキウム

平成 六年度後学期

独文学講義 G.Chr. リヒテンベルクにおける思考と言語

独文学演習 現代小説講読 (カフカ、ムージル他)

独文学演習 Jean Paul: Flegeljahre

独文学演習 言語芸術の諸問題 (VI)

独文学特研 コロキウム

平成 七年度前学期

独語学演習 ドイツ語基礎演習

独文学演習 テイクのメルヘン論

独文学演習 フリッシュとデュレンマットの戯曲

独文学演習 ゲーテ『ヴィルヘルム・マイスター』研究

独文学特研 コロキウム

平成 七年度後学期

独文学講義 トーマス・マン『魔の山』

独文学演習 フリッシュとデュレンマットの戯曲

独文学演習 ゲーテ『ヴィルヘルム・マイスター』研究

独文学特研 コロキウム

平成 八年度前学期

独語学演習 ドイツ語基礎演習

独文学講義 トーマス・マン

独文学演習 ビューヒナー『レンツ』研究

独文学演習 文芸批評史

独文学演習 『ファウスト』研究

独文学特研 コロキウム

平成 八年度後学期

独語学演習 ドイツ語文体演習

独文学講義 トーマス・マン

独文学演習 リヒテンベルクのアフォリズム

独文学演習 文芸批評史

独文学演習 『ファウスト』研究

独文学特研 コロキウム

平成 九年度前学期

独語学演習 ドイツ語基礎演習

独文学演習 ミュンヘン・モデルネ

独文学演習 クライスト『アンフィトリオン』研究

独文学演習 『ファウスト』研究II

独文学演習 ムージル『特性のない男』研究
独文学特研 コロキウム

平成 九年度後学期

独文学講義 トーマス・マンⅡ
独文学演習 ミュンヘン・モデルネ
独文学演習 クライスト『アンフィトリオン』研究
独文学演習 『ファウスト』研究Ⅱ
独文学演習 ムージル『特性のない男』研究
独文学特研 コロキウム

平成一〇年度前学期

独語学演習 ドイツ語基礎演習
独文学講義 トーマス・マンⅢ
独文学演習 ミュンヘン・モデルネⅡ
独文学演習 ドイツ一九世紀ロマン研究
独文学演習 二〇世紀短編小説研究
独文学演習 『ファウスト』研究Ⅲ
独文学特研 コロキウム

平成一〇年度後学期

独語学演習 ドイツ語の基本問題

独文学講義 トーマス・マンⅢ

独文学演習 ミュンヘン・モデルネⅡ

独文学演習 二〇世紀短編小説研究

独文学演習 『ファウスト』研究Ⅲ

独文学特研 コロキウム

平成一一年度前学期

独語学演習 ドイツ語基礎演習

独文学演習 インゲボルク・バッハマ研究

独文学演習 グリム・メールヒエンとメールヒエン研究

独文学演習 文学・芸術批評の諸問題

独文学特研 コロキウム

平成一一年度後学期

独文学講義 批評文学の系譜Ⅰ ゲオルク・ジンメル

独文学演習 インゲボルク・バッハマ研究

独文学演習 グリム・メールヒエンとメールヒエン研究

独文学演習 文学・芸術批評の諸問題

独文学特研 コロキウム

平成一二年前学期

独語学演習 ドイツ語基礎演習

独文学講義 批評文学の系譜Ⅱ ゲオルク・ジンメル

独文学演習 ゲーテ研究

独文学演習 二〇世紀短編小説研究

独文学演習 ゲーテ『ファウスト』研究1

独文学演習 ドイツ古典主義の定義の歴史

独文学特研 コロキウム

平成一二年度後学期

独文学演習 ゲーテ研究

独文学演習 ゲーテ『ファウスト』研究2

独文学演習 典拠研究の意義と限界 ゲオルク・ビューヒナー研究

独文学特研 コロキウム

平成一三年度前学期

独文学演習 ゲオルク・ビューヒナー研究

独文学演習 ゲーテ『ファウスト』研究1

独文学特研 コロキウム

平成一三年度後学期

独文学講義 ゲオルク・ビューヒナー

古典学講義 西洋古典学

独文学演習 二〇世紀ドイツ小説

独文学演習 ゲーテ『ファウスト』研究2

独文学特研 コロキウム

平成一四年度前学期

独文学演習 クライスト『チリの地震』研究

独文学演習 ゲーテ『ファウスト』研究

独文学特研 コロキウム

平成一四年度後学期

独語学演習 ドイツ語作文Ⅱ（翻訳の実践）

独文学講義 ゲーテ『ファウスト』とC・G・ユングの錬金術心理学

独文学演習 ブレヒト研究

独文学演習 ゲーテ『ファウスト』研究

独文学特研 コロキウム

平成一五年度前学期

独文学演習 ドイツ詩研究入門

独文学演習 文学研究の基礎

独文学特研 コロキウム

平成一五年度後学期

独文学講義 『ファウスト』第二部

独文学演習 ゲーテ『親和力』講読

独文学演習 エッセイの文学的射程
独文学特研 コロキウム